

提供機関:金沢学院大学

科目名	工芸の世界－芸術と産業との間で			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	4月12日～8月2日			
	英文科目名	Study of Kogei (applied art)		テレビ会議システム —	開講時間	木曜日 第2講時 15:30～17:00			
	担当教員	山崎 達文		eラーニング —	開講場所	しいのき迎賓館「セミナールームA」			
受講定員等	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	理解度と受講姿勢および期末レポートによる			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:金沢学院大学で確認				受講料
	/	/	/	/	5,000円	/	20,000円	/	10,000円
科目の内容	<p>「工芸」とは、一体どう捉えればいい世界なのだろう。「美術」とは違うのか?、「工業」との差異はどうなっているんだ?、などなど。</p> <p>これらの素朴な疑問を足がかりにして、工芸が持っている両義的性格、芸術的な世界と、伝統とか職人技といったイメージに支えられている地方在来産業的な世界とを横断的に展望しながら、その本質の理解に繋げていく。</p> <p>近代日本の造形芸術の母胎として、あるいは、近代産業技術のルーツとしてのKogeiが宿している多様な諸相を映像や実物で確かめながら、その技と美、鑑賞や使用のための知見にも触れつつ、今日的な意味や価値を、現代社会との関連のもとに検討していく。</p>							その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	yama@kanazawa-gu.ac.jp				